

令和元年度 事務事業総点検シート(1)
[平成30年度事務事業]

一般会計		事務事業分類			詳細点検
事務事業名	看護師確保対策事業			シート番号	A 一般事務事業 11-176
担当部署名	健康福祉	局	健康	部	健康医療推進 課 評価責任者(課長名) 河盛

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	1	暮らしの確かな安全・安心を確保します	後期実施計画の位置付け
			施策	1	市民の命を守る健康・医療体制の強化	無
	2	事業開始年度	昭和 60 年度		終了(予定)年度	— 年度
	3	根拠法令等 (法令、条例、規則、要綱等)	堺市堺看護専門学校運営補助金交付要綱			
	4	関連計画				
5	事業実施の経緯	看護師不足の解消は自治体の責任において対処しなければならず、特に看護師の養成については堺市も積極的な姿勢をとる必要がある。堺市医師会が専門課程・看護科の増設を目的に堺看護専門学校を整備するに際し、学校運営に対する補助を開始。				

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体 (誰が実施しているのか。)	<input checked="" type="checkbox"/> 本庁 <input type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 () <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他 ()			
	7	事業の対象 (誰を、何を対象としているのか)	堺看護専門学校運営			
	8	事業の目的 (どのような状況にしたいのか)	医療機関における看護師の量的・質的確保を図ること。			
	9	事業内容 (スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	医療機関における看護師の量的・質的確保を図るため、看護専門学校を運営する堺市医師会に補助を行う。			
	10	直接実施以外の主な支出先	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他 () 一般社団法人 堺市医師会			

Ⅲ. 投入量

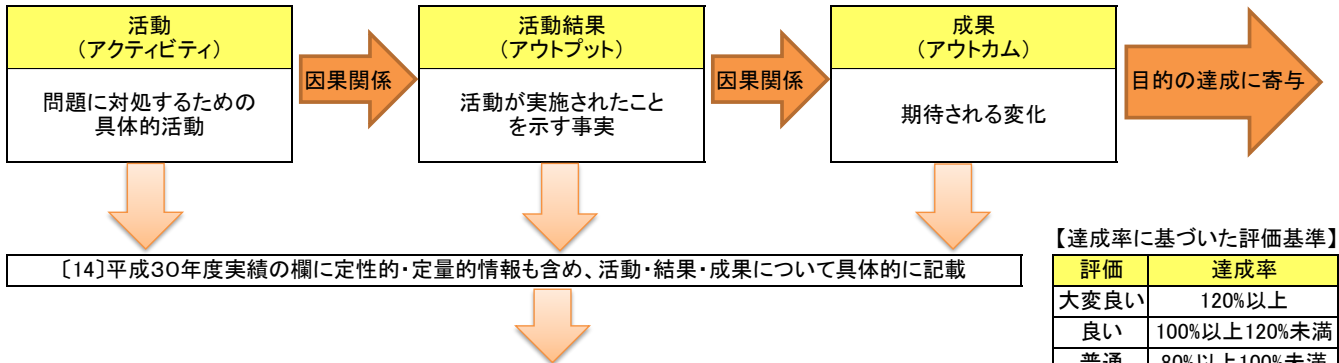
項目		単位	H28年度決算	H29年度決算	H30年度決算	R1年度予算	
事業コスト	11 事業費 (a)	千円	39,900	39,900	39,900	39,900	
	主な事業費内訳	補助金	千円	39,900	39,900	39,900	39,900
			千円				
			千円				
			千円				
			千円				
	財源内訳	国・府支出金	千円				
		受益者負担金(使用料、手数料等)	千円				
		市債	千円				
		その他()	千円				
		一般財源	千円	39,900	39,900	39,900	39,900
12	人件費 (b)	千円	820	820	820	810	
13	総コスト(c)=(a)+(b)	千円	40,720	40,720	40,720	40,710	

令和元年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	看護師確保対策事業	シート番号	11-176
-------	-----------	-------	--------

Ⅳ. 評価(測定・分析)

ロジックモデルの考え方



【達成率に基づいた評価基準】

評価	達成率
大変良い	120%以上
良い	100%以上120%未満
普通	80%以上100%未満
少し悪い	60%以上80%未満
悪い	60%未満

事業の活動内容や成果

平成30年度実績								
活動実績と成果	<p>平成30年度は堺市医師会が行う、堺看護専門学校運営に要する経費の一部について補助を行った。その結果、下記に記載するとおり看護師等の養成や潜在看護師の復帰支援が行われ、医療機関における看護師の量的・質的確保につながった。</p> <p><平成30年度 実績> 堺看護専門学校は、准看護師になるための准看護科(修業年限2年)及び看護師になるための看護第1学科(修業年限3年)、准看護師から看護師になるための看護第2学科(修業年限3年)の3学科を設置し、准看護師及び看護師の養成を行っている。 各学科とも入学定員は40人であり、平成30年度の入学人数は准看護科41人(留年2人を含む。)、看護第1学科40人、看護第2学科37人であり、平成30年度の卒業人数は准看護科35人、看護第1学科37人、看護第2学科39人であった。 また、各学科での看護師等の養成だけでなく、看護師の資格を有しているが現在は医療業務から離れている潜在看護師が医療業務に復帰することを支援するため、潜在看護師の再チャレンジ講座を実施した。</p>							
	14	指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
		15	卒業生数	人	目標値	108	108	108
					実績値	106	114	111
					達成率	98%	106%	103%
	評価				普通	良い	良い	
	算出方法・設定根拠など		定員の90%を目標とする。					
	16	指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
		卒業生市内就職率	%	目標値	40	40	40	
				実績値	39	28	32	
達成率				98%	70%	80%		
評価	普通			少し悪い	普通			
算出方法・設定根拠など		堺看護専門学校卒業生の市内就職率。分母は当該年度の卒業生(進学者等を除く)。						

業績の分析

17	目標を達成できた、または達成できなかった要因についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析)
	評価指標である「卒業生数」については、卒業及び国家資格取得に向けた適切な指導が行われていることから、ほぼ目標を達成している。 また「卒業生市内就職率」については、市内就職率向上に引き続き努め概ね目標達成。

【分析のチェックポイント】

- 事業の達成度はどうでしたか。
- 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありませんでしたか。
- 資源投入は適切でしたか。
- 事前想定できない外的要因の影響はありませんでしたか。
- 事業の有効性は高いですか。低いですか。